

令和元年度第 1 回関東支社入札監視委員会審議概要

開催日及び場所	令和元年 7 月 3 0 日（火） 東日本高速道路(株) 関東支社会議室	
委員	石原正貴（弁護士） 笠井修（中央大学法科大学院教授） 石田哲也（東京大学大学院教授） 手塚広一郎（日本大学教授） 田村雅紀（工学院大学教授） 栃木敏明（弁護士）【欠席】	
審議対象期間	平成 30 年 12 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
抽出案件	総件数 6 件	(備考)
一般競争	1 件	
条件付一般競争	1 件	
拡大型指名競争	1 件	
随意契約	1 件	
調査等	1 件	
物品・役務	1 件	
	意見・質問	回答
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の 具申又は勧告の内容	なし	

意見・質問	回 答
I. 入札・契約手続きの運用状況等の報告	
<p>「工事等契約状況」</p> <ul style="list-style-type: none">・意見等なし <p>「競争参加資格停止等の運用状況」</p> <ul style="list-style-type: none">・意見等なし <p>「競争参加資格取消・保留の運用状況」</p> <ul style="list-style-type: none">・意見等なし <p>「一次苦情・一次説明の処理状況」</p> <ul style="list-style-type: none">・意見等なし <p>「談合情報・疑義事実に対する公正入札調査委員会での対応状況」</p> <ul style="list-style-type: none">・意見等なし	
II. 入札審査等の結果報告及び審議	
<ul style="list-style-type: none">・平成 30 年度第 1 回の本委員会において、新潟支社の不調発生率が他支社に比べて非常に低い状況だったと記憶しているが、今回、同支社の不調発生率が上がっている。運用面で変更などがあったことに起因するものか。	<ul style="list-style-type: none">・運用面で変更があった訳ではなく年度末の発注や小規模ロットでの発注が影響しているものと考えている。平成 30 年度の実態を踏まえ発注時期の平準化や発注方法の見直しについて検討して参りたい。

意見・質問	回 答
Ⅲ. 抽出事案の審議	
(1) 一般競争入札方式	
【東京外かく環状道路 大泉中工事】	
<p>① 技術提案ヒアリングを2度行っている者がいるが、これは何か理由があるのか。</p> <p>② 技術提案の再提出は、制度として認められているものなのか。</p> <p>③ 最終的な入札結果として、技術評価点が優れた者ではなく価格評価点が優れた者が落札したということによいか。</p> <p>④ 評価点のウエイトはどのようになっているのか</p>	<p>① 技術提案の改善を求めたことによるものです。</p> <p>② 入札公告においても示しており制度として認めているものです。</p> <p>③ そのとおりです。</p> <p>④ 本件工事は、一般競争入札方式の技術提案評価型を採用していることから、価格評価点を30、技術評価点を30、定数を40としております。</p>
(2) 条件付一般競争入札方式	
【首都圏中央連絡自動車道 横町高架橋(下部工) 工事】	
<p>① 技術資料に関する技術評価点は、入札前までに競争参加希望者に通知されるようなことはあるのか。</p> <p>② 技術評価点が低かった者の要因として災害時の協力実績が影響しているものと考えられるが、評価基準の設定は、本件工事が鉄道を常時運行させながら施工することなどを踏まえたものと理解してよいか。</p>	<p>① 競争参加資格の確認手続きとして、提出された技術資料の内容について確認を行い、その確認結果を通知しているが、その際、技術評価点を通知することはありません。</p> <p>② 災害時の協力実績は、本件工事が鉄道に近接していることを踏まえたものではなく、NEXCO 東日本に対する災害協力実績を評価基準としているものです。</p>

意見・質問	回 答
<p>(3) 拡大型指名競争入札方式 【日比谷駐車場 耐震補強工事】</p>	
<p>① 本件競争入札において、135者を指名し入札に応じたのが、うち1者ということは、工事の特殊性によるものなのか、何か分かっている点があればお聞きしたい。</p> <p>② 念のため確認ですが、全ての指名者に対し同じ条件を提示していますよね。</p> <p>③ 指名通知から見積書の提出期限が短いといったことはないか。</p>	<p>① 本件工事における耐震補強工法は一般的な工法ですので特殊性はないと認識しており、どちらかと言うと発注規模によるものが大きいかと推測しています。</p> <p>② 同じ条件を付して指名しています。</p> <p>③ 本件については、通常より長めに設定しています。</p>
<p>(4) 随意契約 【東北自動車道 仁良塚橋跨高速道路橋（ロッキング橋脚）耐震補強工事】</p>	
<p>① 本件は、拡大型指名競争入札の結果、不成立となった後の再調達手続きとして随意契約としていると思いますが、随意契約に至る前の契約制限価格はどのくらいだったのか。</p>	<p>① 拡大型指名競争入札にて調達手続きを行った際、入札前価格交渉方式を採用していましたが、応札者がなく契約制限価格の設定に至っておりません。</p>
<p>(5) 調査等 【首都圏中央連絡自動車道 境古河 IC 雪氷施設新築設計】</p>	
<p>① 本件の様な設計業務において、成果品を納める前の段階で質の高い設計ができるか否か、どのような視点で確認するのか。</p> <p>② 低入札価格調査を実施しているが、どこの部分が低かったのか。</p>	<p>① ご質問の段階においては、業務遂行能力の有無を企業の業務実績や技術者の経験等により確認しています。</p> <p>② 過去、弊社との契約実績により諸経費の部分に関し削減を行っていることを受注者とのヒアリングにおいて確認しています。</p>

意見・質問	回 答
<p>(6) 物品・役務 【平成 31 年度階層別研修実施業務】</p>	
<p>① 今後も同様の研修業務を継続して行うにあたり、価格の妥当性をどのように検証するのか。</p> <p>② プロポーザル方式ではなく、価格競争方式を採用することはできないのか。</p>	<p>① 研修内容や受講者の人数規模が大きく変わらなければ、価格も大きく変化しないものと考えています。</p> <p>② 人材育成という観点から、契約制限価格の範囲内で、より良い内容を提案する業者と契約したいと考えています。</p>
<p>Ⅲ. 審議結果の報告</p>	
<p>① 抽出事案③に関連し、1 者応札は競争性の観点からもあまり望ましくないことから、例えば、調達案件等により拡大指名の期間を長く確保するなど、複数者による応札となるような方策を今後とも検討していただきたい。</p> <p>② 抽出事案⑥に関連し、継続的に行う業務については、業務の成果や価格の妥当性等を検証したうえで調達手続きを行っていただきたい。</p>	